

魚沼民商だより

2018年

6月 25日

第2-107号

発行 魚沼民主商工会
新潟県魚沼市板木
電話 025 (792) 3064
e-mail:umisyo@rose.ocn.ne.jp

塩沢・支部総会を開く

6月4日、グランドール・タカラさん（商工新聞読者）の旅館にて、2018年度塩沢支部総会が、18名の出席で大盛況でした。

嬉しいことに、当日の参加者で新たな顔ぶれが3名おりました。

開会の挨拶を兼ねながら林さん（旅館）から議事を進行し、中澤支部長（旅館）から活動報告、活動提案、役員改選案を報告と提案致しました。続いて山本さん（建具）の会計報告、高橋さん（サピス）の会計監査報告と一連の議事がスムーズに行われました。

第2部の懇親会では、石山さん（旅館）の進行で大変盛り上がりました。参加者のみなさんから民商工会との出会い、商売をはじめたきっかけ等を語って頂きました。ワイワイガヤガヤとあつと言う間の2時間半でした。



消費税申告、申請書通りの結果となりました

今月、湯沢支部の会員訪問行動で、昨秋に入会したほそやさん（旅館）から「先月、消費税申告について、小千谷税務署から結果通知がきた。申請書通りの結果となつた。諦めなくてよかったです」と嬉しい報告を頂きました。

ほそやはさん、一昨年秋に税務

調査があり、その結果5年分の消費税申告（※無申告でした）となっていました。「一括で税金を払えない。そんなに売上金額は無いはず」と民主商工会に相談がありました。

本人からもう一度、売上金額について調べてもらい、仲間と一緒に

に小千谷税務署へ2度足を運び、4年分の消費税申告の「更正の請求」申請書を提出しました。

さて、今の税務調査対象業種は、建設業と農業にきています。

経営分析の話して、大変盛り上りました

先月の会員訪問の中で、守門の酒井さん（印刷）と経営について、話しに花が咲きました。

酒井さんは全国に先駆けて同人誌の分野に力を入れている会員です。また経営向上のために、中小企業庁、にいがた産業創造機構、魚沼市から金融機関等の意見を受け、自らが補助金申請にチャレンジしています。

先般、酒井さんは金融機関の専門家から2カ年分の顧客リスト基に、経営分析してもらったところでした。「一元客とリピーターの動向、入稿の周期など」の、売上金額以外の経営分析はとても興味深いものがありました。ほかに「お客様アンケート」を取り組んでいることもあり、経営に対するどん欲さには驚くばかりでした。

見応えがありました 春季・白象展

6月15～17日、小出郷福祉センターにて、民主商工会の会員・酒井さん（建設）も所属している白象会主催「18年春季・白象展」が開催されました。どの出品も力作揃いで、とても見応えがありました。

3000万署名をすすめる魚沼の会・目標達成

民主商工会の会員も積極的に参加している「3000万署名をすめる魚沼の会」は、署名目標を1万筆と掲げました。

5月末、10162筆分となりみこと目標を達成致しました。

私たち民主商工会は平和でこそ商売繁盛を信条とし、この署名を取り組み続けています。

定期総会の口座

第51回魚沼民主商工会総会 第34回魚沼民商共済会総会

日時 7月 1日 (日)
午後1時開会

会場 幸栄館 (六日町)

各支部から総会代議員を送り出しますよう

法律相談のお知らせ
日 時 7月 17日(火)
午後1時より
会 場 民主商工会事務所
弁護士 大澤 理辱 先生
(新潟中央法律事務所)
相談料 3,000円
※事前の予約制です。早めに事務所までご連絡ください。